

平成27年度 事業報告

我が国の人口推移については、2010年をピークに人口が減りつつあり、当協会が主として実施している職域での健康診断についても巡回健診の実施数は減少傾向にある。そういった外部環境の変化（マーケットサイズの縮小）や健康に対して顧客ニーズが多様化し、高度化する中で、人件費や諸経費が高騰してきている事を十分に理解し、内外環境の変化に応じて今後の事業活動における方向性を見出しながら、業務改革を行いつつあります。

公益事業に関しては、地域包括ケアシステムを始め、医療供給体制において入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実に取り組みが開始されている状況の中、これまで実施してきた運動指導を取り入れた健康増進・啓発活動に間違いがなかったという事を確信し、健康増進・啓発活動を実施して参りました。

収益事業としては例年通り、巡回健康診断・くわな健康クリニックでの健康診断事業と12月より施行されたストレスチェックを全国労働衛生団体連合会（全衛連）方式にて開始しました。

1. 会議

定時評議員会 （5月）

理 事 会 （5月 3月）

全国労働衛生団体連合会（全衛連）中部地方協議会

副幹事機関として参加 （賢島 宝生苑） （2月）

2・事業

公益事業としての取り組み

（1）健康啓発・維持増進活動援護の実施

健康啓発として実施しているヘルスアップ事業『元気づくり体験』を県下3カ所の温浴施設を利用して実施。

年10回 延べ141名の参加

（2）健康啓発研修会の開催及び広報活動

イ. 健康だよりの発行（年4回）

ロ. 労働者等を対象とした健康啓発研修会を開催し、生活習慣病を予防するための効果的な運動と食事を中心に、体験型の研修会を開催する。

(3) 労災就学児援護の実施

業務上災害により死亡または重度の障害を受けられた労働者の遺児（母子家庭）で県内に居住し、小学校・中学校に在学中で労災就学援護を受けている家庭に対し、図書券を交付しました。

平成27年度 128名 （10名減）

収益事業としての取り組み

(1) 健康診断の実施

イ. 一般定期健康診断の実施

定期健康診断実施人数 巡回健診 44,384名 (2,790名増)
施設健診 6,300名 (823名増)

契約事業所の増減数

12社増

8社減

【8減の内訳】

人数減少により巡回健診中止・・・1

本社での一括契約となり中止・・・3

他機関への移行・・・・・・・・・・3

移転に伴い中止・・・・・・・・・・1

ロ. 協会けんぽによる生活習慣病予防健診や人間ドックの実施

生活習慣病予防健診 巡回 2,685名 施設 460名 47名増

協会けんぽによる健診 巡回 7,574名 施設 1,345名 383名増

人間ドック健診 巡回 781名 施設 193名 514名減

ハ. 特殊健康診断の実施

ニ. 各種ガン検診、その他の健康診断の実施

ホ. インフルエンザ予防接種の実施

巡回 4,363名 施設 199名 207名減

ヘ. ストレスチェック 4事業所 456名 (12月から3月の実績)

ト. 体力測定 4事業所 延べ13回 637名

チ. 東京電力福島第一原発事故緊急作業員健診 4名

リ. 歯科検診の実施

(4) 労災保険二次健診の実施

定期健康診断にて異常が認められた方に対して、労災保険給付による労災二次健診を引き続き実施

640名 9名増

(5) 労災健康管理手帳所持者の健康診断実施

じん肺、石綿、コールドタール、クロム酸など労災健康管理手帳を所持さ

れて見える方々の健康診断を実施

297名 16名増

(6) 労災特別加入時特殊健康診断の実施

県内・県外労働基準監督署より依頼のある『労災特別加入時 特殊健康診断』の実施

(じん肺、振動、有機溶剤、鉛)

110名 74名増

(7) 労働衛生相談、健康管理指導の実施

イ. 労働衛生管理指導の実施

ロ. 健康管理指導の実施

ハ. 健康相談・保健指導の実施

(8) 事業場における健康講和の開催

事業場における従業員を対象とし、労働衛生及び健康管理に関する講演を開催 (3回開催 聴講者140名)

『食育と糖尿病』 5月17日(日) 桑名市内金融機関にて 14名参加
健康講和とボディチェッカーにてストレス度・血管年齢の測定を実施

『若さを保つ健康度チェック』 5月23日(土)

市内運送業 30名参加

五味(味覚)体験・一酸化炭素濃度測定(呼気)・脳年齢測定を実施

『大人の食育』 10月1日(木) いなべ市内建設業 80名参加

健康講和と脳年齢測定を実施

『健康保持についての最近の話題』

10月9日(金) 四日市市内プラント工場 30名参加

『ロコモティブシンドロームを知って健康寿命をのばそう』

10月18日(日) 桑名市内金融機関 15名参加

健康講和とボディチェッカーを使ってストレス度・血管年齢を測定

その他の事業

(10) その他

イ. 各地区労働基準協会安全衛生大会に協賛(資料等の提供)等を行う

・三重県産業安全衛生大会において、参加者に対するストレスチェッ

- ク、体成分分析装置にて体脂肪・筋肉量測定の実施
 - ・桑員地区産業安全衛生大会において、参加者に対するストレスチェック、体成分分析装置にて体脂肪・筋肉量測定の実施
 - ・伊賀地区産業安全衛生大会では、資料の提供
- ロ. 備品・物品購入
- ・レーザープリンター中古機（6月）
 - ・ストレスチェック処理システム（10月）
 - ・健診システム一式の買換え（12月に納入し3月より稼働）
 - ・胸部X線撮影車（マイクロバス・中古）購入（12月）
 - ・ふんばり力チェッカー（膝間力測定器）購入（2月）
 - ・心電図計（3月）
 - ・バーコードリーダー（3月）
- ハ. 車両整備
- ・中古にて購入した胸部健診車（マイクロバス）を循環器検診用に改造
 - ・胃部・胸部X線撮影用健診車（11号車）の胸部撮影装置をデジタル撮影装置に変更
 - ・胃部・胸部X線撮影用健診車（11号車）と胃部X線撮影用車（12号車）のエアコンを修理